

夏の思い出 遠い遠い 思い出。

かんかん照りつける真夏の炎天下。
山と湖に囲まれた権の湖自然公園。

若者、家族連れ、おじちゃんおばちゃん、
地の人もいっぱいだ。新設されたステージから
「いこまいか。まだまだ間に合う…」と
ナターシャのオープニング曲が響きわたる。

森の中から機関銃のような大きな音が近づいてくる。
Amp.もしよった、カレーライスが好きなミュージシャン。
コロコロ跳ねるバンジョー、高音で歌うマンドリン。
ジャカジャカ刻むギターに太鼓。

踊る若者たちは、ちょっとイカした16beat。
キラキラ輝く笑顔と太陽。なぜか「雨が空から降れば」、
「どうにかなるさ」と、自由気ままなお祭り騒ぎ。

ほっかぶりした大人たちは大きな声で、すぎたアルコール。
自然をかけまわる子供たちと湖畔を走る、キミ Medalist。
若き日の遠い遠い夏の思い出。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
0123456789:;<=>?@!"#\$%&'()*+,-.